

企画展「報道写真を読む」夏休みイベント

戦中写真で自由研究

開催中の企画展「戦後 80 年・昭和 100 年 報道写真を読む『1 億人の昭和史』から『毎日戦中写真アーカイブ』へ」の展示物や関連資料を使って「自由研究新聞」をつくります。毎日新聞社の特派員が戦時中に撮影した写真を活用して、「特派員の足跡」や「戦争と動物」をテーマに自由研究の第一歩を踏み出します。「なぜ特派員は危険な戦場に行ったの?」「動物はどうして戦争に巻き込まれたの?」などなど、参加者の質問に企画展を担当した毎日新聞記者がお答えし、それぞれの「研究の種」を探します。作成した「自由研究新聞」は、お持ち帰りいただきます。夏休みを利用して各自、研究を深めていただけると嬉しいです。



自由研究新聞のイメージ

日時：2025 年 7 月 26 日 13:00～16:00（受付 12:30～）

会場：ニュースパーク（日本新聞博物館）2F イベントルーム・展示室

横浜市中区日本大通 11（みなとみらい線「日本大通り駅」3 番出口直結）

対象：小学校高学年～中学生（4 年生以下は保護者と参加してください）

定員：20 人

持ち物：メモ帳、筆記具、デジカメまたはスマートフォン（撮影したデータを取り込むため、PC とつながるか、メールでの送信ができるものがが必要です）

参加：無料（高校生以上は博物館入館料が必要）

お申し込み:google form にご記入ください

<https://forms.gle/nxMXcbktruR8fnsP6>



スケジュール：

13:00 ～13:10 開会・参加者自己紹介（名前と好きな歴史のエピソードや動物）

13:10～13:30 研究って何? 「毎日戦中写真」共同研究とは?

中島みゆき・毎日新聞記者／東京大学大学院情報学環客員研究員

13:30～13:50 「戦中写真」を調べる 実際にどんな調査をしたの?

佐々木博子・毎日新聞記者

13:50～14:00 休憩

14:00～14:30 ギャラリートーク（企画展展示をご案内します）

14:30～15:00 調査（企画展を自由見学、記者が会場で質問に答えます）

15:00～15:45 新聞作成

「記事」（簡単な文章）と写真 1～2 枚で新聞ができます

15:45～16:00 新聞発表とフィードバック 各自のテーマとつくった新聞を発表

* このプログラムは、子どもたちが展示を楽しみながら「研究」のプロセスを体験し、夏休みの自由研究に繋がるきっかけを提供します。

* 「記事」作成は記者がサポートしますが、パソコン入力はお一人で行っていただきます。

* 「自由研究新聞」に使う写真以外は、写真そのものの接写はご遠慮ください。